

# とよなか

(部内資料)

教え子を再び戦場に送るな！ 2015年5月1日発行NO.542

子ども達の豊かな成長・発達の力を  
ために皆で力を  
合わせましょう！

## 「先生になりたい！」 その初心を守り、支える

### 若い仲間と教職員組合

教職員組合は、地方公務員法や労働組合法などに根拠をもつ存在です。憲法がすべての国民に保障している基本的人権としての団結権（勤労者の団結する権利）がおもとに位置しています。

### 教職員分野の「労働組合」

が、教育という仕事に向き合う教職員で組織されていることから、子どもと学校、教育に関わる活動に、かなりの重きがおかれています。

今、学校・教育が、子どもの成長と人間らしい発達を保障する場としてなっているのでしょうか？

教職員をめぐる状況について教職員組合の役割を考えたいと思います。

### ○点教競争に拍子かける

#### 学校教育

先日、今年の全国学力調査が行われました。都道府県別順位が毎年発表され、大阪は全国の下位というところでその対策強化も強まっています。この調査の結果を府立高校入試の内申

に反映するということも突然打ち出され、混乱を生み出すなど、学校教育のあり方が問われています。

### ○青年に集中する

#### 長時間労働

市教委は昨年度実施した退勤調査をもとに勤務負担軽減にむけてのとりくみをすすめるようとしています。

2014年OECDの調査では、世界34か国の教員勤務時間平均は38時間18分、日本の法律上の勤務時間37時間45分とほぼ同じ。つまり、世界では「時間外労働」

「残業」という実態がありません。

日本では法律で「時間外労働を命じてはならない」と決められているにもかかわらず、長時間労働・多忙な実態が蔓延しています。

妊娠・出産、子育てと仕事の間で不安や心配をかかえている教職員もたくさん

います。安心して生活し、働くことができる職場をつくることは、子どもたちを大切に育てる学校づくりと表裏一体の関係にあります。

### ○教職員増・臨時教職員の労働条件改善

今年も年度初めから多くの臨時教職員が豊中市内にも配置されています。年度初めに本来配置されるべき先生がいなくて「穴があく」事態が生じています。

本来、正規教職員をもつと採用すべきところを採用数を抑制しているところから、このような問題が生じています。

一クラスの人数を35人学級に！そして、子どもたち一人ひとりに目が行き届く教育をすすめたいたいです。採用人数を増やすことは現場の願いです。

今現場に多くいる臨時教職員。身分の不安定さ、待遇の劣悪さがつきまといっています。子どものことに精いっぱいのかかわりなれば「教員採用選考試験どころではない」状況になりかね

ません。臨時教職員の仲間にかかわる諸問題は教育の営みを守る課題の一つです。

### ○教育に希望を取り戻す！

多くの教職員が「何とかならないのか」と思いながら、個人ではむずかしい先実を改善しようと教職員が力を合わせ、全国で粘り強くすすめられる教職員組合の運動は、教育に希望を取り戻すものだと思えます。

全教（全日本教職員組合）は子どもの発達と成長を保障する教育をめざし、これらの課題解決に引き続き力を注ぎます。

働きやすい職場づくり、子どもが大切にされる学校と教育をめざす輪に加わっていただくことを心から願っています。

(執行委員長 三輪 浩二)



# 教え子を戦場に送らない

## 安倍さんのキケンな戦争立法の中身！(安保法制)

戦争中の米軍への補給・輸送活動(後方支援)について、これまでの「制約」を取り払って大幅に拡大。

これまでの後方支援は「活動期間を通じて戦闘行為が行われることがないと認められる」地域に非戦闘地域に限定していましたが、その規定をなくし、「現に戦闘行為を行っている現場」でなければ活動できるようになります。「重要影響事態法」は、政府が「日本の平和・安全に重要な影響がある」

と見なせば、文字通り世界中で米軍などに後方支援を行えるようにします。日本の平和安全に重要な影響がない場合でも、政府が国際平和の維持のために必要と判断すれば、いつでもどこでも迅速に自衛隊を派遣できるように新たな恒久法を制定します。

これまで「武力行使との一体化」を避けるため除外してきた弾薬補給や戦闘機への空中給油なども可能とします。

前線での戦闘行為と候補王支援が一体というのは世界の常識ですが、これまで以上に深く米軍などの戦争に加担することになります。

### 「後方支援」の拡大 戦闘中でなければ「一体化」しない?

#### 戦争はしない?



### 憲法記念日 みんなで歩こう!

#### 第10回市民パレードとよなか

もうすぐゴールデンウィーク。5月3日は「憲法記念日」です。

豊中では毎年、市内各9条の会などの団体が集って市民パレードを行っています。今年で10回目。全教豊中も毎年参加しています。

変えたらアカン!  
平和憲法

「戦争のできる国、日本。」それは私たちの、そして世界の人たちのくらしを壊します。今の世界を見れば、平和な日常がいつも簡単に壊されてしまうことがわかります。失ってからでは遅い! 私たちの命とくらしを守る憲法を変えたらアカン!!

2015年5月3日(日・祝) 午後2時~3時頃 (雨天決行)  
コース: 14:00 豊中市役所前広場集合(阪急岡町駅から徒歩約7分)  
→ 国道176号線に沿って西へ。豊中本町南交差点を右折し、  
稻荷山公園 まで歩きます。到着後、ミニ集会。

ことしもみんなで楽しく歩きましょう!  
わたしも、ボクも・・・

